

# 最新刊

文學士 倉橋惣三氏序  
日本幼稚園協會編纂

本田庄太郎畫伯  
裝幀及挿畫

# 幼見の樂しむお話

東京市日本橋區大傳馬町二丁目

内田老鶴圃

振替東京二二四六番  
電話浪花一三三五番

◆◆◆◆  
送定價紙四六  
料價數四〇〇  
金十圓八餘  
八八十頁  
錢錢

子供はお話を聞きたがる。親も先生もお話をしてやりたい。しかし材料がない。無選ではないが選ばれてゐない。實際選擇せられざるお話は大切な子供の前へ持ち出せないのである。その選ばれた話の集が此の書である。誰れが選んだか、東京女子高等師範學校の附屬幼稚園で幼兒達自身が選んだのである。即ち同園で日々話される多くの話の中で幼兒の最も樂しむ話を集められたのである。現に幼兒の樂しんだ話こそすべての家庭と幼稚園とへ一番確實に奨めることの出来る話である。小さいお子さんは此儘讀んで樂しませて貰へると、大きいお子さんは自ら讀んで樂しむことが出来る。いづれにしても廣く家庭と幼稚園と小學校には是非共備へられなければならぬ物である。

倉橋惣三先生序  
日本幼稚園協會編

## 幼兒に聽かせるお話

四六版特製本  
紙數六二〇頁  
定價三圓八十錢  
送料十 八 錢

文學士 倉橋惣三氏著

## 幼稚園雜草

四六版上製本  
紙數五二〇頁  
定價二圓五十錢  
送料十 八 錢

萬國幼稚園協會案  
日本幼稚園協會譯  
倉橋惣三先生序

## 幼稚園保育要目

菊版上製函入  
高雅なる裝幀  
定價一圓五十錢  
送料十 八 錢